



20240507

校長の戯言 ♪ No.7 ♪ SEISHUKAN あ・ら・かると



鹿児島県立川薩清修館高等学校長 幸多優

■アンネのバラ

本校の庭の片隅に平成14年6月12日に兵庫県西宮市の高橋数樹牧師から贈られたアンネのバラがある。赴任して3年過ぎたこの春にやっと花を見ることができた。

アンネのバラとは1945年(昭和20年)、「アンネの日記」の作者ユダヤ人の少女アンネ・フランクを偲んでベルギーの園芸家がつくった新種のバラである。アンネ・フランクは強制収容所で15歳の短い生涯を終えた。彼女の無事を祈りながら帰りを待っていた父親に贈られた新種のバラはアンネの願いと平和への祈りを込め「アンネ・フランクの形見」と名付けられ、日本全国に広めた貴重なバラである。



■センノオト

薩摩川内市文化ホール跡地に九州電力が複合施設「センノオト」を開業した。本校の生徒会長、諏訪昊大くん(3年生)が4月29日のオープニングセレモニーに参加し、大役を果たした。一昨年、薩摩川内市の「みらいアドバイザー政策提言」においてみらいアドバイザーを委嘱された際に「魅力あるまちづくり」と「暮らしたいまち薩摩川内」について提言した。その提言者の一人でもあった諏訪生徒会長が学校の代表としてテープカットに出演したのである。この施設は延べ床面積約3500平方メートル。本館一階には貸し会議室や約40席の学習室、キッチンを含むイベントスペースなどがある。二階には九電の事務所があり、屋外広場や立体駐車場もある。

施設は九電が25億8000万円超を投じて整備した。運営はカルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC, 東京)に委託する。午前9時~午後9時。年中無休で入館料は無料。一部利用料が必要。

